

グリーフサポート埼玉とは

越谷市市民活動センターで「わかちあいの会」を開催しているスタッフが、さらに多くの方達の参加できる場、生と死を考える機会を提供できる場が必要であるとの強い思いから、2015年2月に立ち上げた会です。

また、この会は、関連する他の団体とつながりを持ち、様々なグリーフを抱えた方や学びたい方のニーズに応じていきたいと考えています。そして、お互いの気持ちを尊重し、寄り添い支え合う地域社会づくりを目指しています。

わかちあいの会（無料）

毎月 第4日曜日（12月は第3週）

時間 13:30～15:30

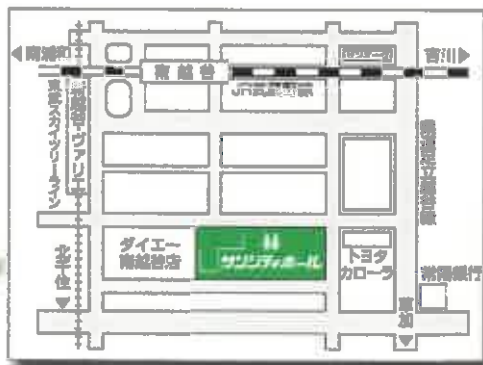
場所 越谷サンシティ 会議室

（室番は当日受付にてご確認ください）

※東武スカイツリーライン 新越谷駅東口

※JR武蔵野線 南越谷駅南口 徒歩5分

アクセスマップ



グリーフサポート埼玉 活動の内容

- わかちあいの会
（大切な人や家族を亡くされた方々の集い）
- 研修会や講座の開催
- 様々な支援の情報提供
- * 当会の活動には会員でなくてもどなたでも参加いただけます。
- * 全ての活動は、ボランティア、会費・寄付、講座などの参加費により行われています。

グリーフサポート埼玉を

支援して下さる方の 入会案内

- ・入会を希望する方はご連絡ください。申込書等をお送りします。
- ・わかちあいの会、研修会・講座等での会場でも申し受けます。
- ◎この会は特定の宗教とは無関係です。

■主催・問い合わせ

グリーフサポート埼玉

（埼玉・生と死を考える会）

メール：griefkoshigaya@yahoo.co.jp

電話：080-3083-0024
（留守電にメッセージをお入れください）

提携団体：NPO法人 千葉県東葛地区・
生と死を考える会

グリーフサポート埼玉

（埼玉・生と死を考える会）



大切な人や家族を亡くされた方々の

「わかちあいの会」

Facebook

www.facebook.com/griefsupportsaitama

大切な人を亡くして
悲しいのは
自然なこと…

🌱 わかちあいの会とは

大切な人を亡くされて、悲しみや苦しみをひとりで抱えていませんか？

同じような悲嘆を抱えている人がいます。

ありのままの自分の素直な気持ちを表現できていますか？

お互いの気持ちを尊重し、一緒に語り合い、安心して同じ時間をすごせる場が「わかちあいの会」です。

🌱 グリーフとは

人は喪失を経験すると、否応なく、喪失以前とは違う人生を歩むことになります。悲嘆、呆然自失、怒り、自責感、絶望、苦悩、心痛、身体の不調、精神的危機、愛惜など…

グリーフはひとそれぞれです。

大切な人やものを喪失した時の心身のこのような状態をグリーフと私たちは考えています。

年齢や性別、お住まいの場所は問わず、
どなたでも参加いただけます。

生と死を考える会とは

本会は、アルフォンス・デーゲン師の提唱する「死への準備教育」の一環として人間の生と死に関して様々な面から考え、学び、行動する開かれた場を全国的に展開することを目的とする。

(NPO法人 生と死を考える会 全国協議会
会則第3条より)

🌱 担当するスタッフ

わかちあいの会の運営は水野治太郎先生のご指導のもとグリーフ・カウンセリングを経年学んだ専門性を持ったスタッフが行います。

🌱 [顧問] 水野治太郎先生について

- ・麗澤大学名誉教授
- ・NPO法人 千葉県東葛地区・生と死を考える会 理事長
- ・喪失体験者延べ4300人以上にグリーフサポートで向き合っています。

主著

『ケアの人間学』『弱さにふれる教育』
『喪失を贈り物に変える』など多数

